

## 地域プラットフォーム形成の目的・意義

- 徳島県では、公共施設等総合管理計画において、PPP/PFIの導入の取組を加速することを掲げているものの、県内事業者の参画が十分に進んでいない。
- 地域プラットフォームを通じて県内事業者がPPP/PFI手法に関する知識・ノウハウを習得し、競争力を強化して経験を積むことで、県内外での事業展開などによる機会の創出につなげていくことを目指す。
- 将来的には、守りから攻めの企業に転換することによって、県内市町村の案件形成を促し、民間発案による「リユース・リノベーション・コンバージョンをうまく組み合わせた既存ストックの有効活用」や「既存施設を利用した官民複合施設の整備」のような、徳島県独自のPPP手法（徳島県版PPP）の実現を目指す。

## 徳島県におけるPPP/PFIに関する課題

### 【民間事業者に関する課題】

- 徳島県がこれまで実施したPFI事業では、全て県外の大企業が代表企業となるコンソーシアムが実施事業者に選定されてきており、県内事業者の参画が十分に進んでいない状況にある。
- 県内事業者の参画が進まない要因としては、PPP/PFIに関する経験が乏しく、十分な知識・ノウハウを持っていないなどの課題がある。

### 【市町村に関する課題】

- 市町村においても、学校整備や浄化槽整備で数件のPFI事業の実績があるが、全体的には、民間事業者と同じくPPP/PFIに関する経験や知識・ノウハウを十分に持っておらず、PPP/PFI手法の導入はあまり進んでいない状況である。
- このため、地域プラットフォームを通じて、それぞれの課題に対応した機能によって解決を図り、事業者の参画促進につなげていく。

### 徳島県の課題と対応するプラットフォームの機能

課題	対応するプラットフォームの機能
事業メリットの理解が不十分	普及啓発
ノウハウが不足	人材育成
他業種等とのネットワークが不足	交流
公有資産の保有状況が不明	情報発信
民間からのアイデアや意見を提案できる機会が不足	官民対話

## 実施体制

- 地域プラットフォームの構成メンバーは、事務局である県のほか、産・官・学・金について、県内事業者を中心に構成することとした。
- それぞれ産・官・学・金において、期待される役割と成果を下表のとおり整理した。

### 構成メンバーの期待される役割と成果

	役割	成果
産	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 案件候補に対する意見・提案</li> <li>■ 事業者間の連携による事業実施主体の形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ PPP/PFIのノウハウ習得（代表企業の育成）</li> <li>■ 事業者ネットワークへの参画</li> <li>■ 案件への意見反映・情報入手</li> </ul>
官	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 案件候補の提示</li> <li>■ 事業者の意見を踏まえた事業化</li> <li>■ 先行自治体（県）による事業化支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ PPP/PFIのノウハウ習得</li> <li>■ 事業実施の支援受入（市町村）</li> <li>■ 事業者の意見聴取</li> </ul>
学	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第三者的立場からの啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域への貢献</li> <li>■ 実践的な研究（フィールドワーク）</li> </ul>
金	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地元事業者のプラットフォーム参画・ネットワーク構築の斡旋</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域の事業機会の創出</li> </ul>

活動目標・計画

- プラットフォーム設立の目的を踏まえて、本年度のプラットフォームの目標を行政・民間事業者に分類し、それぞれの現状・課題も踏まえて設定した。

現状・課題	本年度の目標
<b>【県】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>複数のPFI事業の経験があり、今後も継続的にPPP/PFI手法を採用する意向である</li> <li>現在、県営住宅建替事業を検討中である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>案件候補に関する官民対話の実施（プラットフォームを活用する経験・ノウハウの蓄積）</li> </ul>
<b>【市町村】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>比較的大きな自治体はPFI事業の経験がある</li> <li>小規模な町村は、マンパワーや庁内体制などの制約により消極的である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラットフォームへの参画を通じたPPP/PFIに対する知識の習得、事業実施に向けた啓発</li> </ul>
<b>【民間事業者】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>県が実施したPFI事業に構成企業として参画の経験がある事業者もいる</li> <li>代表企業としてのマネジメント、評価の高い企画・提案を行うには、知見が不足している</li> <li>従来手法では対応できていない事業者は、技術的な問題ではなく、PFI事業に対する知見・意識の問題と考えられる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表企業としてPPP/PFI事業に参画するため、企画・提案に関する知識・ノウハウの習得</li> <li>プラットフォームへの参画を通じたPPP/PFIに対する知識の習得、参画意欲の醸成</li> <li>地元事業者主体のPPP/PFI事業実施に向けたネットワークの構築</li> <li>官民対話等における事業化に向けた意見の提案</li> </ul>

- 上記目標を踏まえて、基礎的な知識の習得、特に地元事業者の積極的な関与を促すための実施事項を設定した。

主な実施事項	
PPP/PFIに関する基礎的な勉強会	PPP/PFI事業の企画提案の強化に向けた勉強会
地元事業者のネットワーク構築（事業者リストの作成・共有）	案件候補に関する官民対話

第1回プラットフォーム

- 第1回は初めてのプラットフォーム開催であり、できるだけ多くの参加者を募るため、県庁所在地の徳島市だけでなく、県西部の美馬市、県南部の阿南市でも同内容で開催した。
- 内容としては、PPP/PFIの基本的な知識や、その必要性・意義について、講演を行った。
- 終了後に行ったアンケートからは、地域プラットフォームに対して、知識・ノウハウの習得（普及啓発・人材育成）と、行政との情報交換（情報発信・官民連携）の期待があることが分かった。

日時	平成30年10月31日 13:30～16:30【徳島市】 平成30年11月 6日 13:30～16:30【美馬市】 平成30年11月 7日 13:30～16:30【阿南市】
場所	徳島市・美馬市・阿南市
参加者	3会場で合計107名（申込書提出数）
内容	① 徳島県PPP/PFIプラットフォームの設立 ② PPP/PFIに関する基調講演 【東洋大学客員教授 天神良久 氏】 ③ PPP/PFIに関する勉強会 【有限責任監査法人トーマツ】 ④ 徳島県の取組紹介

プラットフォームに求める機能（複数回答可）

普及啓発	36名	情報発信	39名
人材育成	44名	官民連携	31名
交流機能	21名		

## 第2回プラットフォーム

- 第2回は、地元事業者のPPP/PFI事業に関する企画提案力の強化に向けて、企画提案の手法の説明、地元事業者によるPFI事業のケーススタディを実施した。

日時	平成31年1月16日13:30～16:30
場所	徳島市
参加者	54名(申込書提出数)
内容	① 事業者ネットワークの構築についての説明(参加事業者リストの作成・共有)【徳島県】 ② PPP/PFI事業の企画提案について【ベックス株式会社】 ③ 地元事業者によるPFI事業の実施について【日本PFIインベストメント株式会社】 ④ PFI事業におけるSPC・プロジェクトファイナンスについて【阿波銀行】 ⑤ 県営住宅PFI事業の概要説明【徳島県】

## 第3回プラットフォーム

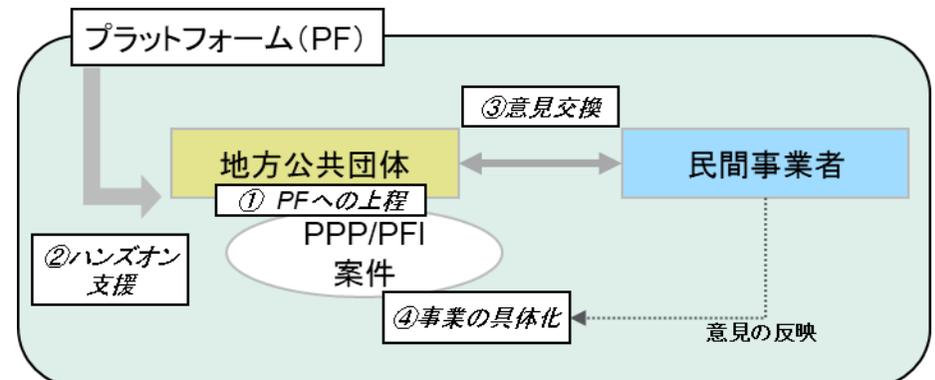
- 第3回は、具体的な案件形成支援として、次年度以降に予定されているPFI事業についての官民対話を、グループディスカッション形式のワークショップにより実施した。

日時	平成31年2月26日13:30～16:30
場所	徳島市
参加者	44名(申込書提出数)
内容	① 事業者ネットワークの構築(参加事業者リストの更新)【徳島県】 ② 次年度のプラットフォームについて【徳島県】 ③ 官民対話(県営住宅PFI事業に関するワークショップ)【徳島県】 ④ 優先的検討規程の事例紹介【有限責任監査法人トーマツ】

## 案件形成支援

- 本業務において、PPP/PFI案件の具体化に向けた討議を行うケーススタディとして、県営住宅PFI事業を対象として、次年度以降の事業実施に向けた地域プラットフォームを活用した検討を行った。
- 具体的な検討方法としては、官民対話の手法を採用し、地域プラットフォームで下記事項を実施した。
  - 民間事業者に事業内容を検討の上で、意見交換に参加してもらうため、第2回で対象事業の概要と、意見交換のテーマを説明した。
  - 第3回で、グループディスカッション形式のワークショップにより、民間事業者の討議、意見交換を実施した。
  - 民間事業者の意見を基に、事業実施に向けて手続を進める予定である。

プラットフォームにより案件形成を促す仕組み(イメージ)



## 今年度の成果

- 今年度の地域プラットフォームでは、市町村・民間事業者への知識習得、企画提案力の強化に関する取組を行い、下記のような成果を上げた。

徳島県PPP/PFIプラットフォームの設立・参加事業者リストの作成	地域プラットフォームを設立し、産・学・金の参加者を、PPP/PFIに関心を有する事業者として48の企業・金融機関・大学をリスト化し、ネットワークの構築に向けた第一歩となった。
市町村・民間事業者の知識・ノウハウの習得	PPP/PFIに関する基礎的な知識や必要性・意義に関する説明、地元事業者による提案手法やPFI事業の実施に関する説明、優先的検討規程に関する事例紹介を行い、市町村・民間事業者が知識・ノウハウの習得を図った。
官民対話による県営住宅PFI事業の検討進捗	県営住宅PFI事業について、民間事業者から現在の事業計画に対する幅広い意見が提案され、効果の高いPFI事業の構築に向けた検討材料を得ることができた。
市町村からの案件相談	地域プラットフォームの枠組みにより幅広く相談を受けることをアピールした結果、PPP/PFI手法の導入を検討に向けた相談が寄せられている。

## 次年度以降の実施事項

- 次年度以降は、より民間事業者の実践的な企画提案力の強化と、県・市町村からの案件形成に向けて、下記の取組を実施することとしている。

セミナー関係	案件形成関係
企画提案に関する実践的シミュレーション	県営住宅PFI事業に係る実施方針説明・サウンディング募集
民間発案の実践	県内市町村のPPP/PFI案件の募集
取り組みやすいPPP事業の紹介	県内市町村のPPP/PFI案件に関する説明会・官民対話
横展開しやすいPPP/PFI事業の紹介	民間発案の募集(セミナーと重複)
事業者ネットワークの構築について	案件の個別相談

## 優先的検討規程の策定

- 地域プラットフォームの運営支援に並行して、PPP/PFI手法の導入を検討する市町村に対して、優先的検討規程の策定支援を行った。
- 対象である美馬市は、PPP/PFI事象の実績は無いものの、今後、公共施設の整備・運営にあたって、建設と将来の維持コストのトータルでの抑制と、民間事業者のノウハウを活かした内容の充実を目指し、PPP/PFI手法を検討する仕組みを作るために、優先的検討規程を策定することとした。
- 優先的検討規程の策定には、内閣府の手引きを参考にするとともに、実際に職員が運用する際のガイドラインとなるように解説書を作成した。
- 併せて、実際の運用に向けて、庁内の検討体制を整理した。
- 規程及び解説書の案策定後、職員向け勉強会を開催し、意見を踏まえたブラッシュアップを行った。
- 特に、定量的評価に加えて、定性的評価も明示的に規程に加えることとした。

### 解説書の構成

1. 優先的検討規程の趣旨
  2. PPP/PFIの考え方
  3. 庁内体制と役割分担
  4. PPP/PFI手法の種類と解説
  5. 優先的検討のガイドライン
  6. 簡易な検討のガイドライン
- 優先的検討以降の実施事項

### 庁内検討体制の整備イメージ

役割(例)	
事業担当部署	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公共施設等の整備方針等の検討</li> <li>■ 規程・解説書に沿った優先的検討の実施</li> </ul>
PPP/PFI担当部署	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 優先的検討規程の整備・更新</li> <li>■ 事業担当部署が実施する優先的検討の支援・チェック</li> <li>■ 簡易な検討結果・詳細な検討結果の確認</li> </ul>
財政担当部署	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 優先的検討のうち、財政に関する事項の検討の支援・チェック</li> <li>■ 簡易な検討結果の協議(詳細な検討への移行を財政面から判断)</li> </ul>
財産管理担当部署	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 法令上、PPP/PFI手法の導入が可能かチェック</li> <li>■ 使用料などの収入・維持管理費などの費用の設定を支援・チェック</li> </ul>
入札・契約担当部署	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ PPP/PFI手法に合わせた入札・契約手続を調整</li> </ul>